



写真2. 農作業のビデオを上映 (上段: 南瓜の作業、下段: 馬鈴しよの選別作業)

各登録者が希望する勤務日や時間については大きくバラつきがありましたが、JAと生産者が協力して調整を図り、車を持っていない1名を除き9名は南瓜の収穫作業に、

今後の人材の定着に期待

報が得られました(図2)。

男性3名)となり、このうちパート登録者は10名で、事前登録分と合わせて11名となりました。来場者に対してアンケート調査を実施したところ、会場の利便性が良く、説明が分かりやすいとの感想が多くみられました。また、説明会に対する来場者の評価も良好で、今後の募集活動に有益な情報が得られました(図2)。

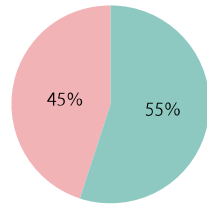
予想を上回る登録者数

当日の来場者は12名(女性9名、

興味をもったエリア

回答人数: 9名
(複数回答あり)

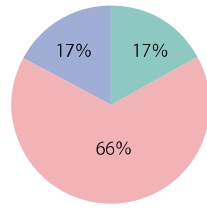
- 安平町
- 厚真町



仕事(就労)について

回答人数: 12名

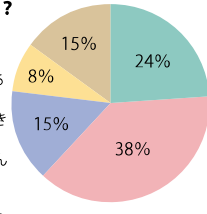
- 今すぐにも仕事をした
- 希望する条件にある仕事があればしたい
- 機会があれば、いずれ仕事をしたい



説明会に参加した理由は?

回答人数: 12名
(複数回答あり)

- 「農作業(パート)」に興味があり、働きたかったから
- 「働ける日や時間帯を相談できる」と記載があったから
- 「60歳以上のパートもたくさんいる」との記載があったから
- お土産がもらえるから
- JAとまこまい広域の主催だから



説明会を知ったきっかけは?

回答人数: 12名

- 大手新聞の折り込みチラシ
- 地元新聞の折り込みチラシ
- JAとまこまい広域からの告知・チラシ

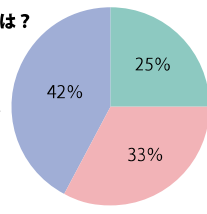


図2. アンケート結果

説明会を受けた後の感想 (抜粋)

- 分かりやすかった (服装・Q&Aなど)。
- 興味はあったが実際の作業など分からないことがいろいろあったので、口頭での説明や映像があって分かりやすくて良かったです。
- 進行の方が聞きたいことを全部聞いてくれて良かったです。
- 丁寧で分かりやすい説明をしていただいたと思います。
- よくある質問についての説明が分かりやすかった。

カテゴリ: 労働力不足対応

実施年度: 2019年度

取り組み: JAとまこまい広域「農業パート募集説明会」を開催

実施: 苫小牧支所営農支援室

対象 JA: JAとまこまい広域

広告関連: 佐川印刷株式会社札幌支店、株式会社道新サービスセンター苫小牧営業所、株式会社とまみんサービス
会場関連: 沼ノ端交流センター

POINT

● 「農業パート募集説明会」で人材確保



図1. チラシ



写真1. 説明会の様子



主婦層とシルバー層をターゲットにした告知と会場設置

募集ターゲットを主婦層とシルバー層に定め、そうした方々に訴求できるようなデザインや内容のチラシ約3万枚を制作しました(図1)。制作したチラシは配布エリアを吟味し、新聞に折り込み広告を行ったり、ポスティングサービスも利用しました。会場は来場者の利便性を考慮

そこで、JAと苫小牧支所営農支援室が連携して他地区で開催されるパート募集説明会などの視察を何度も行い、住民の年齢層が比較的若く人口増加もみられる苫小牧市沼ノ端地区で、「農業パート募集説明会」を開催することにしました。

効果的なパート募集方法を見つけるために

JAとまこまい広域管内では、近年、農作業パートの人材確保が難しい状況が続いており、特に農繁期はその傾向が顕著です。地元を中心にJA広報誌などを利用してパート募集を行ってきたものの効果は低く、有効的な募集方法を模索していました。